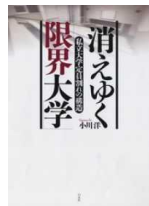


今週のKinoppy新着情報一 学術書・教養書

書籍画像をクリックしますと、書籍詳細ページへリンクします。



消えゆく「限界大学」: 私立大学定員割れの構造

小川洋 税込 ¥1,728 (紙の書籍 ISBN:9784560095263 2017/01刊)
白水社

限界大学——恒常的な定員割れを引き起こし、人材的にも財力的にも大学を経営するだけの能力に欠ける、文字どおり弱くて小規模な弱小私大を、本書ではそう名づけた。本書は、戦後の教育行政の変遷や生徒を送り出す高校側の事情などを踏まえたうえで、統計データを駆使しながら、弱小私大のさらなる弱体化の背景と、定員割れの実態、そのメカニズムを明らかにしていく。



「イスラム国」はテロの元凶ではない グローバル・ジハードという幻想 (集英社新書)

川上泰徳 税込 ¥648 (紙の書籍 ISBN:9784087208627 2016/12刊)
集英社

2015年11月のパリ同時多発テロ以降、世界各地にテロが拡散している。いまや世界中の街角が「戦場」であり、我々も「標的」の一部である。それらは、中東で凶行を繰り返す「イスラム国」が裏で糸を引く、恐るべきグローバル・ジハード戦略だ……というイメージが流布しているが、果たして真実なのか？本書は、長く中東報道に携わる著者が一連のテロを分析し、「イスラム国」の関与の有無を緻密に検証。そして、テロのグローバルな拡散は、中東情勢に誤った対応をとり続ける欧米にこそ責任があると立証する。



ルポ トランプ王国 (岩波新書)

金成隆一 税込 ¥928 (紙の書籍 ISBN:9784004316442 2017/02刊)
岩波書店

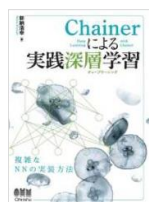
なぜトランプなのか？ニューヨークではわからない。アパラチア山脈を越え、地方に足を踏み入れると状況が一変した。明日の暮らしを心配する、勤勉なアメリカ人たちの声を聴く。そこには普段は見えない、見えない、もう一つのアメリカが広がっていた。朝日新聞の人気デジタル連載「トランプ王国に行く」をもとに、緊急出版！



情報リテラシー教科書 Windows 10/Office 2016対応版

矢野文彦 税込 ¥2,052 (紙の書籍 ISBN:9784274219863 2017/01刊)
オーム社

Windows 10でのコンピュータ操作、Office 2016活用などの基礎を学べる1冊。本書は、大学において必要となる情報リテラシーの習得を目標としています。好評の『情報リテラシー教科書』最新版は、機能、インターフェースが一新されたWindows 10とOffice 2016に対応した書籍です。PC基本操作をはじめ、Office 2016 (Word, Excel, PowerPoint)による活用としてレポート作成、プレゼンテーション、データ処理、グラフ作成を解説し、私たちにとって不可欠な存在になりつつあるクラウドコンピューティングの話題にも触れています。



Chainerによる 実践深層学習

新納浩幸 税込 ¥2,592 (紙の書籍 ISBN:9784274219344 2016/09刊)
オーム社

Deep LearningのフレームワークであるChainerを使って、複雑なニューラルネットの実装方法を解説!Chainerは2015年にPreferred InfrastructureがPythonのライブラリとして開発・公開したフレームワークです。本書は、Pythonの拡張モジュールであるNumPyの使い方やニューラルネットの基本をおさらいした後に、Chainerの基本的な使い方を示します。次にAutoEncoderを題材にして、それを確認し、最後に自然言語処理でよく使われるword2vecとRNN(Recurrent Neural Network)を解説し、それらシステムをChainerで実装します。



入門 信頼性工学: 確率・統計の信頼性への適用

福井泰好 税込 ¥3,024 (紙の書籍 ISBN:9784627665729 2016/07刊)
森北出版

信頼性設計・試験の理論や手法を体系的に理解でき、データを適切に解析・評価する計算力が身につく一冊。1. 「アベイラビリティ」や「保全性設計」など、用語や概念を網羅的に解説。信頼性工学の成り立ちや試験の方法、評価手法について体系的に学べます。2. 統計学の考え方や計算方法を信頼性にどのように適用したらよいかを、確率・統計の基礎から丁寧に解説しています。途中でつまづくことなく、この一冊で理解することができます。3. 実際の信頼性評価に現れるような数値データを使った計算問題を、豊富に用意しています。「回帰分析」や「FMEA・FTA」などさまざまな評価手法を自分の手で行えるようになり、実務に直接役立つような実力が身につきます。



非西欧圏の経済学 (経済思想)

八木紀一郎【責任編集】 税込 ¥3,456 (紙の書籍 ISBN:9784818818897 2007/12刊)
日本経済評論社

経済学はもはや欧米諸国の独占物ではない。日本および台頭著しい中国、インド、そしてイスラムの伝統的経済思想の根源に迫り、これからの可能性の中心を展望する。



20世紀経済学諸潮流 (経済思想)

橋本努【責任編集】 税込 ¥3,456 (紙の書籍 ISBN:9784818818224 2006/05刊)
日本経済評論社

社会主義を名の虚焦点とした20世紀の経済学は、すでに歴史と化したのか。理論家にして批判者たる経済学者たちの、知の古層を思想的に読み解く。

書籍画像をクリックしますと、書籍詳細ページへリンクします。



ステロイドの使い方・考え方 (レジデントノート:2017年3月号)

金城光代【編】 税込 ¥2,160 (紙の書籍 ISBN:9784758115834 2017/03刊)
羊土社

ステロイドの選び方や、起こりうる副作用などの基礎知識の整理にはじまり、呼吸器疾患、腎疾患などにおける治療のコツ、具体的な処方をしっかり学べる！やさしい解説でステロイドを使う際の考え方が身につきます。



骨粗鬆症マネジメント (Gノート:2017年2月号)

南郷栄秀/岡田悟【編】 税込 ¥2,700 (紙の書籍 ISBN:9784758123198 2017/02刊)
羊土社

診断・予防・治療など患者のマネジメントに必要な多岐にわたる知識をアップデート！各国のガイドラインや最新のエビデンスを紹介しながら、実際の診療に落としこめるよう解説！診療を見直すきっかけとなる1冊です！



タンパク質の一生 (岩波新書)

永田和宏 税込 ¥842 (紙の書籍 ISBN:9784004311393 2008/06刊)
岩波書店

ヒトの体には約60兆個の細胞があり、それぞれなんと80億個のタンパク質を持っているという。日頃意識はしなくとも、生命維持も、遺伝や病気も、私たちの日々の営みはほとんどがこのタンパク質に支えられている！最先端の科学の現場から、細胞という極小宇宙で休みなく働きつづけている生命活動の主役たちの姿を伝える。



入門 国境学 領土、主権、イデオロギー (中公新書)

岩下明裕 税込 ¥799 (紙の書籍 ISBN:9784121023667 2016/03刊)
中央公論新社

北方領土、尖閣諸島、竹島という日本が抱える三つの「領土問題」。その解決のヒントになるのが国境学・境界研究(ボーダースタディーズ)である。欧州を揺るがす移民問題、国境防衛にとどまらないサイバー時代の安全保障、境界地域の経済振興など、国境学の応用範囲は幅広い。最前線で活動してきた著者が、欧米の動向や自身の実践を踏まえて解説する入門書。



数学で何が重要か (ちくま学芸文庫)

志村五郎 税込 ¥918 (紙の書籍 ISBN:9784480095343 2013/05刊)
筑摩書房

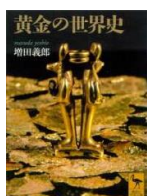
数学愛好家のための書き下ろし第3巻。代数的整数論で何が重要か、2次形式の理論、強近似定理や数学オリンピック、外国数学者達との交流のことなど。巻末に前著への附録を付す。



言語の社会心理学 伝えたいことは伝わるのか (中公新書)

岡本真一郎 税込 ¥810 (紙の書籍 ISBN:9784121022028 2013/01刊)
中央公論新社

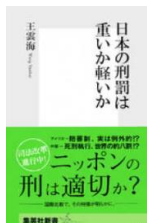
「わたしの孫はおじいさんですよ」「わたしの孫はおばあさんですよ」。この会話は、一見すると不自然である。だが、当人たちは何の問題もなく意思疎通ができていく(第2章参照)。私たちは、ことばを「文字どおり」に使っているわけではない。話していないのに伝わることもあれば、丁寧に説明していても誤解されることがあるのはなぜか。社会心理学の視点から、敬意表現や皮肉など、対人関係のことばの謎に迫る。



黄金の世界史 (講談社学術文庫)

増田義郎 税込 ¥864 (紙の書籍 ISBN:9784062920261 2010/12刊)
講談社

フロイト曰く「黄金は人間の深い潜在意識の中で本能を満足させる」と。エジプトの黄金の王墓、南米の黄金文明、中国の絢爛な王宮……。政治の覇者は必ず金を求めた。古代、大帝国時代を経て、大航海時代の金銀の大流入で、西欧へと覇権が動く近代、産業資本主義の発展と金本位制が崩壊した現代まで、「金」という視座から見たもう1つの世界史を読む。



日本の刑罰は重いのか軽いのか (集英社新書)

王雲海 税込 ¥648 (紙の書籍 ISBN:9784087204384 2008/04刊)
集英社

事件や裁判に対する国民の関心が高まっている。裁判員制度の導入などさまざまな司法改革も進められている。また死刑制度に関する議論も盛んである。そもそも日本で犯罪とされる行為や与えられる罰には、どのような傾向があるのだろうか？日本の刑罰は重いのだろうか。それとも軽いのだろうか。日本の刑罰制度の特徴やその背景について、米国や中国の事情と比較しながら具体例を挙げつつ分かりやすく解説していく。



読む哲学事典 (講談社現代新書)

田島正樹 税込 ¥702 (紙の書籍 ISBN:9784061498396 2006/05刊)
講談社

軽妙な文章で見せる、哲学的思考のパノラマ本質と時間、愛と暴力、ここと私……対にした項目から見える、日常の言葉と哲学用語が織りなす、概念のネットワーク。一流の哲学思考のエッセンスを「読む」事典。1人の哲学者がすべてを書いた！

研究者・図書館・法人のお客様のためのオンラインストア

紀伊國屋書店
BookWeb Pro
https://pro.kinokuniya.co.jp



紀伊國屋書店電子書籍アプリ
Kinoppy



お問合せ先: **BookWeb Pro課**
Mail: bwpro@kinokuniya.co.jp
Tel: 03-6910-0527 Fax: 03-6420-1370